

市では、6月と12月に「市の財政事情」を公表しています。今回は、令和元年度の決算状況(収支の状況、市有財産、市債の現在高など)と、令和2年度上半期(4~9月)の歳入歳出予算の執行状況をお知らせします。 ※一部の数値は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

予算決算などの財政に関する詳しい情報は、市HPに掲載しています。決算の内容については、「決算の概要」をご確認ください。

令和元年度

支出総額(令和元年度)

6,133億3,118万円

■ 市民一人当たりの市税負担額 **20万4,781円**
■ 市民一人当たりの行政経費 **45万2,910円**

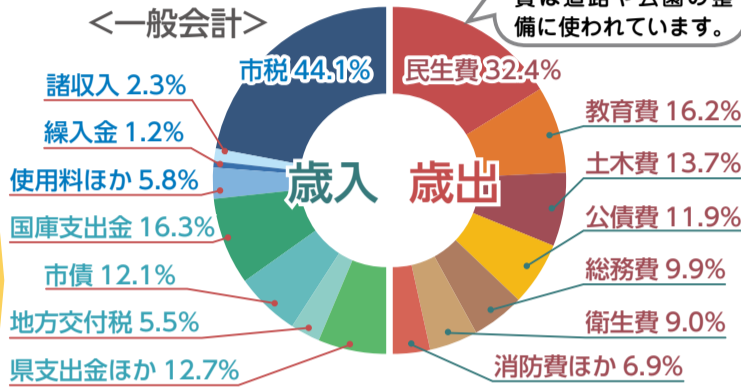
一般会計 3,153億9,162万円
特別会計 2,264億938万円
公営企業会計 715億3,018万円

※市民一人当たりの金額…
令和元年度の各総額 ÷ 令和元年度末の市の人口 (696,367人)

一般会計

費目名	決算額
市税	1,426億256万円
諸収入	76億2,436万円
繰入金	38億209万円
使用料ほか	186億8,187万円
国庫支出金	526億3,296万円
市債	390億2,800万円
地方交付税	178億9,873万円
県支出金ほか	410億8,707万円
合計	3,233億5,764万円
民生費	1,020億3,510万円
教育費	512億3,295万円
土木費	431億8,185万円
公債費	375億1,585万円
総務費	310億7,551万円
衛生費	285億364万円
消防費ほか	218億4,672万円
合計	3,153億9,162万円

決算額の割合



自主財源

市税、使用料など市が自ら収納、徴収できる財源。安定した行政運営のためには、歳入総額に対する割合が大きいく望ましい。

依存財源

国庫支出金や地方交付税など、国や県の基準により交付されたり割り当てられたりする収入のこと。

民生費は、高齢者や子どものために、土木費は道路や公園の整備に使われています。

健全化判断比率・資金不足比率

指標	比率
実質赤字比率(一般会計の赤字割合)	—
連結実質赤字比率(市全体の赤字割合)	—
実質公債費比率(年間に支払った公債費の割合)	6.4%
将来負担比率(将来支払う公債費の割合)	48.9%

各指標において、国が定める財政再生基準・早期健全化基準に達していないため、静岡市の財政は健全と判断されています。各比率の算出方法など詳しくは、市HPをご覧ください。

市の財産 合計…1兆5,073億9,353万円

※道水路・漁港敷除く

- 公有財産**
 - 土地…5,715億6,010万円(31,139,317.61㎡)
 - 建物…4,231億2,749万円(2,469,387.55㎡)
 - 有価証券…14億118万円
 - その他(出資金など)…3,954億8,700万円
- 物品** 車両(625台)ほか…89億7,852万円
- 債権** 124億4,323万円
- 基金** 積立資金(現金40件)…671億3,111万円(有価証券1件)…22億7,067万円
定額資金(2件)…19億2,000万円
- リース資産** 4億1,720万円
- 建設仮勘定** 226億5,703万円

特別会計

特定の事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
電気事業経営記念基金	5億2,994万円	5億2,984万円
土地区画整理清算金	393万円	389万円
母子・父子・寡婦福祉資金貸付金	5億483万円	3億5,552万円
公債管理事業	641億2,133万円	641億2,133万円
競輪事業	137億8,088万円	134億2,761万円
国民健康保険事業	704億6,160万円	693億2,093万円
簡易水道事業	2億8,459万円	2億7,521万円
農業集落排水事業	3億2,763万円	3億2,601万円
駐車場事業	1億7,250万円	1億7,236万円
介護保険事業	675億700万円	672億6,846万円
介護保険サービス	5,980万円	5,970万円
中央卸売市場事業	6億5,153万円	6億1,153万円
後期高齢者医療事業	92億7,217万円	89億7,146万円
静岡市立静岡病院事業債管理事業	9億6,555万円	9億6,555万円
合計	2,286億4,327万円	2,264億938万円

公営企業会計

民間企業と同じような経営をしている会計

会計名	収入	支出
病院事業	126億6,366万円	126億5,826万円
水道事業	99億8,667万円	88億2,052万円
下水道事業	212億1,945万円	201億1,498万円
合計	607億5,056万円	715億3,018万円

決算額は消費税を除いた数字です。資本的収支の不足額は損益勘定留保資金などで補てんしました。

- ※病院事業…静岡市立清水病院
- ※収益的…企業の経営活動に伴う一事業年度の収益とそれに対応する費用のこと
- ※資本的…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良及び建設改良に係る企業債償還金等の支出とその財源となる収入のこと

市債 合計…6,741億2,584万円

建設事業などの財源のため長期的に借り入れる資金

- 一般会計**
 - 臨時財政対策債…2,082億8,118万円
 - 土木債…1,742億7,371万円
 - 教育債…238億9,026万円
 - 総務債、衛生債ほか…616億7,594万円
- ※臨時財政対策債は、国から地方に交付される地方交付税の不足分を市債として負担するもので、その返済額の全額が後年度の地方交付税の計算に算入されます。
- 特別会計** 121億9,588万円
- 企業会計**
 - 病院事業債…39億4,683万円
 - 水道事業債…443億1,657万円
 - 下水道事業債…1,455億4,548万円

令和2年度 執行状況 (4~9月)

一般会計

費目名	予算額	執行済額
市税	1,405億0万円	732億4,165万円
国庫支出金	1,384億7,810万円	905億891万円
市債	512億510万円	0万円
県支出金	187億6,960万円	17億2,771万円
地方消費税交付金	171億4,400万円	90億7,434万円
地方交付税	168億1,500万円	125億3,380万円
繰入金	105億149万円	0万円
使用料及び手数料	83億7,124万円	25億3,420万円
その他	258億9,541万円	166億5,815万円
合計	4,276億7,994万円	2,062億7,876万円
民生費	1,819億162万円	1,095億8,462万円
教育費	580億8,033万円	210億5,457万円
土木費	534億5,612万円	169億3,880万円
公債費	373億6,200万円	130億4,894万円
衛生費	329億5,004万円	111億3,239万円
総務費	292億5,962万円	106億649万円
消防費	119億7,816万円	45億7,649万円
その他	226億9,205万円	82億7,302万円
合計	4,276億7,994万円	1,952億1,532万円

特別会計

会計名	予算額	執行率	
		収入	支出
国民健康保険事業	708億8,057万円	36.2%	36.2%
介護保険事業	692億723万円	38.9%	41.2%
公債管理事業	608億8,100万円	31.4%	28.0%
競輪事業	264億5,300万円	18.7%	18.0%
後期高齢者医療事業	98億2,370万円	32.4%	17.6%
静岡市立静岡病院事業債管理事業	10億2,700万円	35.3%	35.3%
中央卸売市場事業	6億6,420万円	43.0%	32.8%
電気事業経営記念基金	6億3,100万円	18.2%	0.1%
母子・父子・寡婦福祉資金貸付金	3億9,500万円	74.9%	42.4%
農業集落排水事業	3億4,930万円	39.3%	29.9%
駐車場事業	1億9,970万円	35.2%	32.3%
介護保険サービス	6,010万円	65.4%	49.7%
土地区画整理清算金	450万円	72.4%	0.0%
合計	2,405億7,630万円	33.7%	32.7%

※特別会計の歳入予算と歳出予算は同額です。

公営企業会計

会計名		予算額		執行率
		収入	支出	
病院事業	収益的	133億7,600万円	133億7,600万円	28.9%
	資本的	5億8,391万円	14億4,500万円	32.8%
水道事業	収益的	116億5,486万円	105億5,400万円	18.4%
	資本的	34億6,300万円	80億4,400万円	19.2%
下水道事業	収益的	218億4,700万円	211億7,600万円	15.3%
	資本的	133億3,100万円	216億4,700万円	27.3%

※予算額は消費税込みの数字です。不足額は損益勘定留保資金などで補てんしました。